



届けよう、服のチカラ！

ユニクロ
服のチカラプロジェクト

2026 前期生徒会執行部

「服のチカラプロジェクト」 とは？

ユニクロが主催する、着なくなった
子ども服を集めて難民へ届ける活動

西中のこれまでの取り組み

- ・ 2023年度からこのプロジェクトに参加
- ・ 1学期に西中、豊二小、大池小、江坂大池こども園 双葉保育園と協力し、回収箱を設置
- ・ 2学期に回収し、分類後、ユニクロを通じて UNHCRに多くの服を送り届けている。

ユニクロ
「服のチカラプロジェクト」
との出会い

活動のきっかけ

- ・ 執行部の先輩たちが世界の課題について調べ、自分たちにできることはないかを考えた。



①世界には多くの難民と呼ばれる人々がいる。

・しかもそのうちの50%は18歳以下の「子ども」であることを知り驚いた。



②自分たちと同じ、またはそれより若い世代が苦しんでいる

- ・ 私たちができることはないか



③なぜ服の支援が必要なのか？

突然の出来事

- ・突然の避難によって、服などを持ち出すことができなかった。

子どもの成長

- ・子どもの成長に合わせた服が必要になる

心身への影響

- ・同じ服を着続けるのは、衛生的にも精神的にもつらい

防寒対策

- ・地域によっては防寒着などが不足する



服が持つチカラとは？

- 服はただの布ではなく、人の命や尊厳を守るもの
- 私たちが集めた1着が、誰かの役に立つ

回収ネットワーク

- ・西中ブロック全体に協力を呼びかけたい
- ・回収箱の設置場所
西中・豊二小、大池小・江坂大池こども園
双葉保育園

ご協力お願いします！



どんな服を回収するの？

- ・子ども服（60cm～160cm）

※大人用は対象外

対象外のもの

- ・迷彩、武器、ドクロ、血柄のデザインが入っている服



ボランティアの実行委員 を募集します！

実行委員

執行部、学級委員、ボランティア
の生徒によって構成します。

活動期間

7月の懇談週間～

2学期のUNHCRに服を送るまで
(夏休みは活動しません)

説明会 兼 勉強会を行いますので、興味のある人は

7月10日（金） 13：40 被服室

に集合してください。ただし、懇談は最優先です。自己管理でお願いします。

質問などは、小林先生、大庭先生、大橋先生まで
お願いします。

皆様のご参加をお待ちしています。